

## 指定管理者評価表

## 1 基本情報

<b>(1) 公の施設の名称</b>	
堺市立農業公園 (加工体験施設)	
<b>(2) 施設の設置目的</b>	
南部丘陵地の豊かな自然環境を活用し、市民にレクリエーションの場を提供するとともに、都市農業の振興を図るため	
<b>(3) 所管部局</b>	
産業振興局 農政部 農水産課	
<b>(4) 指定管理者名</b>	
株式会社堺ファーム	
<b>(5) 指定期間</b>	
平成31年4月1日から令和6年3月31日まで (5年間)	
<b>(6) 主な事業</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の運営に関すること <ul style="list-style-type: none"> <li>①職員の配置に関すること</li> <li>②農業公園の集客、料金徴収に関すること</li> <li>③農産物加工体験ゾーンに関すること <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工品製造に関すること</li> <li>・加工体験試食室に関すること</li> <li>・動物の飼育に関すること</li> <li>・特産品加工工房の運営に関すること</li> <li>・菜園の運営管理に関すること</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○施設の維持管理に関する業務</li> <li>○自主事業の計画、実施</li> </ul>	
<b>(7) 有料施設の有無</b>	
有 (利用料金制)	
<b>(8) 公募・非公募の別</b>	
<p>非公募</p> <p>(非公募の場合その理由)</p> <p>ハーベストの丘は、農業振興と集客事業を複合的に推進する必要がある円滑な事業運営を図るには地元農業団体、民間事業者の経営ノウハウの活用が欠かせないものであることから、平成10年11月に堺市と株式会社ファームとの間で「緑のミュージアムの整備運営に関する基本協定」を締結した。この基本協定においては、堺市と株式会社ファームは共同してハーベストの丘を設置することを約定し、公共施設と民間施設の設置および運営管理の役割分担を定めている。また、施設の管理運営を行うに当たっては、堺市と株式会社ファーム及び堺市農業協同組合が経営参画する株式会社堺ファームを設立し、互いに連携協調し事業を推進してきた経緯がある。さらに、株式会社堺ファームには、農産物加工や製造等の特殊技術及び集客ノウハウを有することから、開設当初から再委託等により実質的に農業公園「加工体験施設」の管理運営にかかわってきた実績と、ハーベストの丘において自らの農業公園を運営してきた実績がある。</p> <p>堺市立農業公園には、上記のような施設の設置・運営経緯並び平成18年度からの指定管理者としての実績を加え、ハーベストの丘全体の効率的な運営を行うために本市が出資した法人である株式会社堺ファームを「加工体験施設」の指定管理者として更新するのが最も適切であり、他の団体ではこのような連携協調した管理運営は望めないものとする。</p>	
<b>(9) 主な利用者</b>	<b>(10) 市内における受益対象者数</b>
都市住民	不特定多数
<b>(11) 近隣の類似施設名及び当該施設の評価に用いられている指標</b>	
滋賀農業公園「ブルーメの丘」、岡山農業公園「おかやまフォレストパークドイツの森」	

## 2 管理運営状況

## (1)特筆すべき事項(地域貢献等の実績、取組、成果等)

- 地元地域、鉢ヶ峯営農組合と連携し、当園の利用者をたけのこ掘り・田植え・稲刈り・いちご収穫等の農産物収穫体験を行った。
- 南区まちづくり事業の田植え体験や駅伝大会等、地域貢献の一端を担った。
- 地元地域、御池台のアドプト・ロード・プログラムに参加し、清掃活動等を行った。

## (2)利用者サービス

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指定管理者名	㈱堺ファーム	㈱堺ファーム	㈱堺ファーム	㈱堺ファーム	㈱堺ファーム
ア 利用者数 (人)	401,975	380,033	370,727	388,336	
利用者数の算出方法	一般入園は入園券のナンバー、パスポート会員は手持ち数取器でカウントし、団体入園者は当日の受入人数を団体専用窓口で確認している。				
市による状況分析	いちご収穫体験をはじめとする農産物収穫体験や、地域と協働で行う田植え体験など、利用者の顧客満足は高く感じられ、一定の効果があつたと判断する。				
イ 稼働率 (%)	—	—	—	—	
稼働率の算出方法					
市による状況分析					
ウ 利用者満足度 (%)	95	98	98	87	
利用者満足度の測定方法	アンケート調査を年3回(有効回答数1,061件)実施し、来園回数、満足度、居住地、種別ごとのニーズ調査等を調査し分析している。				
市による状況分析	アンケート調査を適宜実施し、満足度調査(998件中878件が大変良い、良いの評価)の結果を踏まえ、管理運営の改善に努めていると判断する。				

## (3)管理体制等

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ア 職員数(人) ※各年度4月現在	48	51	55	60	60
イ 職員研修(回) ※令和2年度は予定回数	1	1	1	1	1
ウ 要望、苦情等(件)	2	3	2	1	—
エ 事件、事故等(件)	3	4	2	4	—
市による状況分析	職員数を増加させ、施設の環境整備に努め、集客数の向上を図っている。事故等の発生については、速やかに報告のうえ、施設の改修などに努めている。				

## (4)収支状況(単位:円)

## ■指定管理業務

		平成28年度(税込)	平成29年度(税抜)	平成30年度(税抜)	令和元年度(税抜)	令和2年度(予算)
ア 収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料金	247,349,962	213,559,153	212,720,174	217,970,016	204,000,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他収入	403	271	0	227,757	0
合 計		247,350,365	213,559,424	212,720,174	218,197,773	204,000,000
イ 支出	人件費	101,036,551	91,544,856	96,727,112	90,331,833	101,300,000
	委託料 ( )内は総支出額 に占める委託料の割合	15,398,854 (6.2%)	13,153,271 (6.2%)	13,420,874 (6.3%)	13,682,325 (6.3%)	14,500,000 (7.2%)
	修繕費	2,011,457	1,872,293	2,732,450	3,666,624	3,700,000
	光熱水費	29,829,799	26,846,696	25,150,190	25,201,602	28,500,000
	その他経費	98,888,051	80,234,568	74,478,118	84,727,349	54,300,000
合 計		247,164,712	213,651,684	212,508,744	217,609,733	202,300,000
利用者一人当たりの支出額		615	562	573	560	—

ウ 収支差額	185,653	-92,260	211,430	588,040	1,700,000
--------	---------	---------	---------	---------	-----------

エ 市への納付金の額	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

オ 徴収委託の場合 の徴収額	—	—	—	—	—
-------------------	---	---	---	---	---

市による状況分析	<p>収益については、入園者数増加(前期比104.7%)や入園料の値上げ等に伴い、入園料収入及び加工体験試食室、加工体験工房等の売上は217,970千円(前期比102.5%)と増となっている。</p> <p>支出については、施設毎の繁忙期と閑散期に応じて体制を切り替える工夫を行っている。また、今年度は正職員減少に対し臨時職員が増加したこともあり、全体の職員数は60人(101.1%)と増加したが、人件費は90,332千円(前期比93.4%)と減少となった。</p>
----------	---

## ■自主事業(有)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(予算)
ア 収入	5,263,000	5,503,000	4,284,000	4,657,050	4,000,000
イ 支出	839,000	1,067,000	1,378,000	1,034,000	1,300,000
ウ 収支差額	4,424,000	4,436,000	2,906,000	3,623,050	2,700,000

エ 市への納付金の額	0	0	0	0	0
------------	---	---	---	---	---

オ 事業数(回)	12	15	15	15	
----------	----	----	----	----	--

カ 参加者数(人)	14,536	15,286	13,633	14,166	
-----------	--------	--------	--------	--------	--

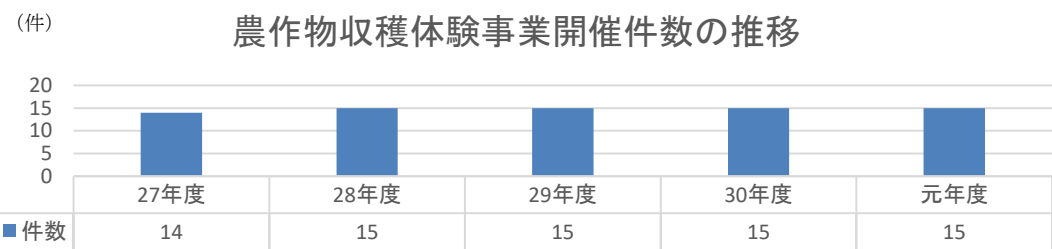
主な自主事業	いちご収穫体験、ダイコン収穫体験、さつまいも収穫体験、じゃがいも収穫体験、たけのこ収穫体験、稲刈り体験、チェーリップ摘み取り体験、球根掘り体験など
--------	---

市による状況分析	本事業は、いちご収穫体験など全般的に利用者ニーズの高い事業であり、前年実績との比較では収入108.7%、参加者数103.9%と、ともに増加した。
----------	--

### 3 目標管理、評価等

#### (1) 適正な管理運営の確保

目標管理	評価の指標	農産物収穫体験事業開催件数	(設定理由) 農業公園として、利用者期待度の高い収穫体験を実施することにより、適正な管理運営の確保に繋がるため。
	目標	年間実施件数 15回	(設定理由) 野菜・果物収穫体験、田植え体験、稲刈り体験、花摘み体験の中から目標設定した。
	実績	年間実施件数 15回	(分析) 今年度の実施件数15回、14,166人。 ※目標未達成時は詳細な原因分析 花畑に咲くチューリップの球根掘りや、ひまわり・コスモスの花摘み体験が好評を得ている。



平等利用、維持管理、人員配置、事故対応、安全・緊急時対策等に関する特記事項	農産物収穫体験については専門的知識のある人材を配置し、また、近隣農家とも連携を図り、たけのこ掘りや田植え体験等を実施しています。
---------------------------------------	--

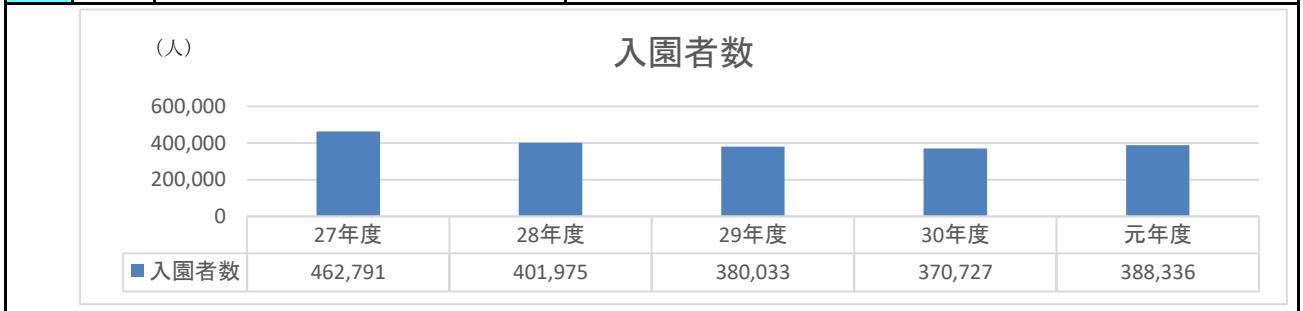
利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	例年好評を得ている「いちご収穫体験」の予約開始日に、前年を大きく上回る予約が殺到したことにより、インターネット予約サイトがパンクしたため、終日電話での予約受付になりお客様へご迷惑をおかけする事態となった。次回からは予め予約サイトを運営している企業へ連絡して対応を図ることとした。
-----------------------	---

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価		
	評価	A		A	
	具体的な理由	いちご収穫体験は、今年度も観光雑誌の関西いちご収穫体験スポットランキング1位で紹介された。季節感のある旬の野菜収穫体験や花の摘み取り体験、地域と協働で行う田植え体験、たけのこ収穫体験を開催するなど、設置理念に基づいた取組を実施したため。	いちごの収穫体験等の農産物収穫体験や、地域と協働で行う収穫体験など、利用者の顧客満足は高く感じられ、一定の効果があつたと判断する。		
対応策等	収穫体験や摘み取り体験、球根掘り体験など、旬な野菜を取り入れ、季節感のある内容に引き続き取り組む。	近隣農家と連携を図り、田植え体験等の充実を図り、地元農業振興に寄与している。また、いちご収穫体験のインターネット予約に関する問題については想定外であったが、次期に向けて速やかに対策を講じている。今後も利用者の満足度向上に努められたい。			

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組を行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組を行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(2)利用者サービスの向上への取組

目標管理	評価の指標	入園者数	(設定理由) 利用者サービスの向上による結果が数値として反映されるため。
	目標	420,000人	(設定理由) 堺市農業振興ビジョン目標による。
	実績	388,336名	(分析) 前年と比べると下半期の入園者数が増加した。コスモスの開花後に花畑にて菜の花が開花したこともあり、入園者が増える結果となった。ただ、3月には新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、団体予約客のキャンセル(2,000名)があった。 ※目標未達成時は詳細な原因分析



利用者サービス、利用促進、自主事業、人権尊重に配慮した情報提供、利用者意見・要望の反映等に関する特記事項	今年度はアンケート調査結果を反映させた取組みとして、特に人気の高い動物イベントや花の植栽、収穫体験の充実を図り、利用者満足度の向上に努めました。
--	--

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	定期的に入園ゲート付近にて、利用者のアンケート調査を行い、その調査結果を反映させた取組みを行っています。苦情については、真摯に受けとめ適時適切に対応しています。
-----------------------	--

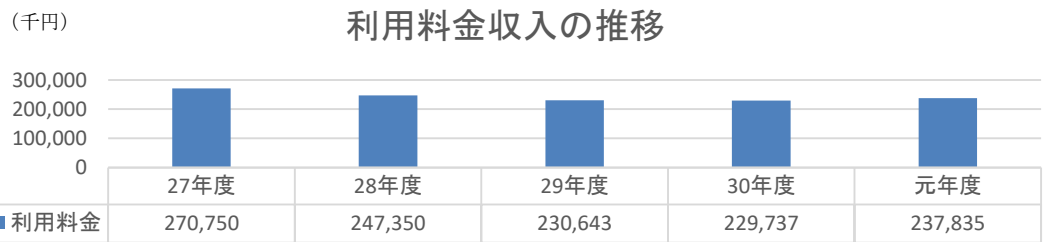
評価等	指定管理者の自己評価		市の評価	
	評価	B	B	
	具体的な理由	新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、目標42万人に対して、実績388,336名(目標比92.4%)と厳しい結果となったが、前年と比べると104.7%と増加したため。	新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、目標に対しての実績は厳しい結果であるが、いちご収穫体験を始めとする農産物収穫体験を行い、利用者の顧客満足は高く感じられ、利用促進については一定の効果があったと判断する。	
対応策等	小学校・中学校の団体が減少傾向にあることから、今後、飯ごう炊さんを利用した企画等により、遠足としての利用を推進する。また、株式会社エポック社と協働でオープンしたシルバニアパークで季節ごとのイベントを強化して集客につなげる。	一般集客については、一定の効果が見られる花フェスタの取組をさらに充実させることと、課題である団体集客については、学校団体への新たな企画の提案により、新規顧客の開拓に努めてもらいたい。		

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの



(3) 収支の実績

目標管理	評価の指標	利用料金収入	(設定理由) 健全な経営を遂行する指標となるため。
	目標	244,000,000円 (税込)	(設定理由) 1人当たりの平均利用料金 (H26~28) 582円×目標入園者数による。
	実績	237,835,572円 (税込) 218,197,773円 (税抜)	(分析) 目標水準である244,000千円に対し、令和元年度実績237,835千円 (97.5%) と目標を下回る結果となりましたが、前年229,737千円と比べると103.5%と上回る結果となる。 ※目標未達成時は詳細な原因分析



収入増加のための取組、収支状況、経営状況、経理事務等に関する特記事項

消費税改定に併せ入園料の値上げを行った。また各種提携割引・割引チケットの縮減を行ったが、入園者減とにならないよう、広報誌への掲載や、YouTubeやTVなどへの露出の強化を行った。結果的に入園者数が前年比で増加し、利用料金も増収 (1人当たりの平均298円 前期276円) となった。

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応

料金についての苦情等はなかった。駐車場無料や、年間入園パスポート料金は利用者から好評を得ている。

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価		
	評価	B		B	
	具体的な理由	新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、目標244,000千円に対しては97.5%と振るわない結果となりましたが、前年と比べると103.5%と前年を上回る結果となったため。	新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、収益目標については達成できなかったが、入園者数増加に伴い、収入は増加しており、経営は安定している。	また繁忙期と閑散期の体制を切り替えて仕入れや雇用を行っており、その結果、安定的な事業運営をしていると判断する。	
対応策等	魅力ある施設作りをするために、新規投資や修繕を積極的に行うことで、利用者数を増やし利用料金収入の増加に繋がります。また、販売費及び一般管理費の削減にも努め、安定的な運営を行う。	人気の高いいちご収穫体験だけに頼らず、施設全体の維持管理を適切に行うことが、農業公園全体の活性化となる。そのことが、新たな来園者やリピーターの維持になり、安定した収支が期待できると考えるので、引き続き努めていただきたい。			

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの